

件 名

令和7年度埼玉県立高等学校において使用する教科用図書の採択について

提案理由

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号の規定に基づき、令和7年度に埼玉県立高等学校において使用する教科用図書の採択について、協議願います。

概 要

文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書

第1部 18教科 589種類

※ 第1部とは、学習指導要領（平成30年文部科学省告示第68号）に基づいて編集されたものである。

第2部 該当無し

※ 第2部とは、学習指導要領（平成21年文部科学省告示第34号）に基づいて編集されたものである。

令和7年度使用埼玉県立高等学校教科書申請数一覧

区分		検定済教科書	著作教科書	合計
第1部	教科数	17教科	5教科 (4教科は左と重複)	18教科
	申請種類数	571種類	18種類	589種類

<参考>

学校教育法（昭和22年法律第26号）（抄）

第34条 小学校においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

（※ 第62条 第34条の規定を高等学校に準用する。）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）（抄）

（教育委員会の職務権限）

第21条 教育委員会は、当該地方公共団体が処理する教育に関する事務で、次に掲げるものを管理し、及び執行する。

六 教科書その他の教材の取扱いに関すること。

令和7年度使用 埼玉県立高等学校教科書申請数の概要(第1部)

教 科	第 1 部				
	種目数	発行者数	申 請 発行者数	発 行 種類数	申 請 種類数
国 語	6	9	9	74	70
地 理 歴 史	6	8	7	43	41
公 民	3	8	8	23	23
数 学	6	5	5	94	86
理 科	9	5	5	63	62
保 健 体 育	1	2	2	3	3
芸 術	11	7	7	30	30
外 国 語	6	13	13	119	107
家 庭	2	6	6	16	16
情 報	2	6	5	15	14
理 数	1	2	2	2	2
農 業	1	3	3	24	21
工 業	1	6	3	65	49
商 業	1	4	4	47	42
家庭(専門)	1	2	2	10	10
看 護	1	1	1	1	1
情報(専門)	1	2	2	8	6
福 祉	1	1	1	6	6
合 計	60	90	85	643	589

令和7年度使用 埼玉県立高等学校教科書申請一覧表

第1部 学習指導要領（平成30年文部科学省告示第68号）に基づいて編集された
文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書

教科	種目	発行種類数	申請種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号（）内の数字は学校数
国語	現代の国語	17	16	第一713（35） 東書701（24） 大修館706（21） 大修館707（14） 第一715（10） 三省堂705（8） 第一714（7） 第一716（6） 数研710（5） 筑摩712（5） 東書702（4） 数研708（3） 桐原717（3） 東書703（2） 三省堂704（2） 数研709（2）
	言語文化	17	16	第一713（30） 東書701（22） 大修館705（17） 大修館706（16） 第一715（11） 第一716（9） 第一714（8） 三省堂704（7） 数研707（7） 東書702（6） 数研709（5） 数研708（4） 筑摩712（4） 桐原717（3） 三省堂703（2） 明治711（1）
	論理国語	13	13	大修館706（26） 第一711（18） 大修館705（16） 東書701（15） 第一712（12） 三省堂704（7） 筑摩710（7） 東書702（6） 三省堂703（6） 桐原713（6） 数研708（4） 数研707（2） 明治709（2）
	文学国語	11	10	大修館705（29） 第一710（24） 東書701（17） 大修館704（17） 第一709（12） 数研706（10） 三省堂703（6） 筑摩708（6） 三省堂702（3） 桐原711（3）
	国語表現	2	2	大修館701（45） 東書702（12）
	古典探究	14	13	東書701（19） 大修館708（18） 第一719（14） 第一720（14） 東書702・703（8） 数研711（6） 第一717・718（6） 桐原721・722（6） 筑摩715・716（5） 大修館706・707（4） 三省堂704・705（2） 文英堂712（2） 数研709・710（1）

教科	種目	発行種類数	申請種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
地理歴史	地理総合	7	7	帝国703 (63) 二宮704 (15) 実教702 (5)	帝国707 (27) 東書701 (11)	二宮705 (22) 第一706 (11)
	地理探究	3	3	帝国702 (54)	二宮703 (9)	東書701 (4)
	歴史総合	12	11	山川709 (28) 山川707 (18) 実教703 (8) 東書702 (4)	帝国706 (27) 東書701 (14) 第一710 (6) 第一711 (4)	山川708 (26) 実教704 (11) 清水705 (5)
	日本史探究	7	7	山川705 (56) 清水704 (17) 第一707 (4)	山川706 (21) 実教702 (6)	東書701 (17) 実教703 (6)
	世界史探究	7	6	山川704 (45) 第一707 (16)	帝国703 (19) 実教702 (12)	山川705 (18) 東書701 (8)
	地図	7	7	帝国702 (84) 二宮705 (8) 二宮707 (2)	帝国703 (40) 東書701 (4)	二宮706 (10) 二宮704 (4)
公民	公共	12	12	実教704 (31) 帝国707 (16) 第一710 (11) 教図702 (7)	第一711 (20) 東書701 (11) 数研709 (10) 数研713 (5)	実教703 (19) 清水705 (11) 清水706 (8) 東法712 (1)
	倫理	5	5	清水703 (21) 東書701 (10)	第一705 (16) 数研704 (4)	実教702 (12)
	政治・経済	6	6	実教703 (48) 東書701 (20)	実教702 (26) 清水704 (11)	第一706 (25) 数研705 (2)

教 科	種 目	発 行 種類数	申 請 種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
数 学	数 学 I	17	15	数研714 (27) 東書702 (13) 東書704・705 (11) 東書701 (6) 数研712 (5)	数研715 (22) 実教708 (12) 実教707 (9) 第一718・719 (6) 東書703 (3)	数研713 (17) 数研716 (12) 数研717 (7) 啓林館709 (5) 啓林館710 (1)
	数 学 II	17	16	数研711 (31) 東書702 (13) 実教704 (8) 東書701 (6) 数研709 (5) 実教703 (1)	数研710 (15) 実教705 (13) 数研713 (8) 啓林館706 (6) 啓林館707 (4)	数研712 (15) 数研719 (10) 東書717・718 (7) 第一714・715 (6) 東書716 (2)
	数 学 III	14	13	数研710 (28) 数研711 (11) 東書701 (6) 数研708 (5) 実教703 (1)	東書702 (14) 実教714 (8) 実教704 (6) 第一715 (4)	数研709 (13) 数研712 (8) 啓林館705 (6) 啓林館706 (3)
	数 学 A	17	15	数研714 (26) 東書702 (13) 東書704・705 (8) 東書701 (6) 数研712 (5)	数研715 (19) 実教708 (13) 実教707 (8) 第一718・719 (6) 啓林館710 (3)	数研713 (17) 数研716 (12) 数研717 (8) 啓林館709 (5) 東書703 (2)
	数 学 B	16	15	数研712 (28) 東書702 (12) 東書701 (6) 啓林館708 (5) 第一716 (4)	数研711 (15) 実教706 (10) 実教705 (5) 数研710 (5) 東書703 (3)	数研713 (14) 数研715 (8) 啓林館707 (5) 数研714 (5) 実教704 (1)
	数 学 C	13	12	数研710 (27) 数研711 (13) 東書701 (6) 数研708 (4)	東書702 (14) 数研712 (9) 啓林館705 (6) 第一713 (4)	数研709 (13) 実教704 (7) 啓林館706 (5) 実教703 (1)

教科	種目	発行種類数	申請種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
理科	科学と人間生活	5	5	東書701 (17) 数研704 (10)	実教702 (17) 啓林館703 (2)	第一705 (17)
	物理基礎	10	10	東書702 (26) 第一710 (20) 東書701 (7) 実教703 (2)	数研707 (21) 実教704 (13) 啓林館706 (6)	数研708 (21) 第一709 (11) 啓林館705 (4)
	物理	7	7	数研706 (31) 実教702 (9) 啓林館704・705 (1)	第一709 (27) 啓林館703 (8)	東書701 (15) 数研707・708 (6)
	化学基礎	12	11	東書702 (33) 数研710 (15) 数研708 (10) 啓林館707 (3)	第一712 (24) 第一711 (12) 東書701 (9) 数研709 (3)	実教704 (16) 実教703 (10) 実教705 (8)
	化学	7	7	第一708 (26) 東書701・702 (17) 啓林館705 (1)	実教704 (19) 数研706 (14)	数研707 (19) 実教703 (12)
	生物基礎	11	11	東書702 (27) 数研707 (14) 東書701 (10) 実教703 (8)	実教704 (25) 数研708 (12) 啓林館706 (9) 数研709 (7)	啓林館705 (15) 第一711 (11) 第一710 (9)
	生物	5	5	数研704 (31) 東書701 (22)	実教702 (23) 啓林館703 (11)	第一705 (23)
	地学基礎	5	5	第一705 (34) 東書701 (13)	啓林館703 (27) 数研704 (10)	実教702 (22)
	地学	1	1	啓林館701 (14)		
保健体育	保健体育	3	3	大修館701 (121)	大修館702 (28)	第一703・704 (1)

教 科	種 目	発 行 種類数	申 請 種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数
芸術	音 楽 I	4	4	教芸703 (47) 教出701 (46) 友社704 (28) 教芸702 (13)
	音 楽 II	4	4	教芸703 (45) 教出701 (36) 友社704 (23) 教芸702 (11)
	音 楽 III	2	2	教芸701 (51) 友社702 (15)
	美 術 I	3	3	日文702 (80) 光村701 (42) 日文703 (11)
	美 術 II	2	2	日文702 (72) 光村701 (38)
	美 術 III	2	2	日文702 (49) 光村701 (19)
	工 芸 I	1	1	日文701 (6)
	工 芸 II	1	1	日文701 (4)
	書 道 I	4	4	光村705 (47) 東書701 (29) 教図702・703 (29) 教出704 (21)
	書 道 II	4	4	光村704 (40) 教図702 (27) 東書701 (22) 教出703 (18)
	書 道 III	3	3	教図702 (24) 光村703 (23) 東書701 (15)

教 科	種 目	発 行 種類数	申 請 種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	24	20	東書701 (37) 開隆堂704 (13) 三省堂708 (9) 開隆堂705 (4) 三省堂707 (3) 第一722 (2) 数研715 (1)	三省堂709 (20) 啓林館713 (12) 啓林館712 (7) 数研717 (4) 数研716 (3) 東書703 (1) 増進堂720 (1)	啓林館714 (14) 東書702 (9) 桐原723 (6) いいずな724 (4) 文英堂719 (3) 大修館711 (1)
	英語コミュニケーションⅡ	24	21	東書701 (33) 東書702 (10) 開隆堂704 (8) 桐原722 (6) いいずな723 (4) 第一721 (3) 東書703 (1)	三省堂709 (19) 三省堂708 (10) 啓林館712 (7) 開隆堂705 (4) 三省堂707 (3) 増進堂719 (2) 大修館711 (1)	啓林館714 (11) 啓林館713 (10) 数研717 (6) 数研716 (4) 文英堂718 (3) 第一720 (2) CUP724 (1)
	英語コミュニケーションⅢ	23	19	東書701 (19) 啓林館711 (9) 啓林館710 (8) 数研714 (4) 増進堂717 (3) 三省堂705 (2) 第一718 (1)	三省堂706 (13) 東書702 (8) 桐原720 (7) 数研715 (4) いいずな721 (3) 大修館709 (2)	啓林館712 (10) 三省堂707 (8) 第一719 (5) 文英堂716 (3) 東書703 (2) 開隆堂009 - 701 (1)

教科	種目	発行種類数	申請種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数
外国語	論理・表現Ⅰ	18	18	啓林館709 (26) 三省堂705 (19) 三省堂706 (12) 開隆堂702 (11) 啓林館708 (8) 数研712 (8) 東書701 (6) 開隆堂703 (6) 数研710 (6) 大修館707 (4) いいずな717 (4) 三省堂704 (3) 増進堂713 (3) いいずな716 (3) いいずな718 (2) 数研711 (1) 桐原714 (1) チアーズ715 (1)
	論理・表現Ⅱ	17	17	啓林館709 (17) 三省堂705 (15) 開隆堂703 (12) 三省堂706 (12) 啓林館708 (8) 数研712 (8) いいずな715 (5) いいずな717 (5) 開隆堂702 (4) 大修館707 (3) 数研710 (3) いいずな716 (3) 三省堂704 (2) 数研711 (2) 増進堂713 (2) 桐原714 (2) 東書701 (1)
	論理・表現Ⅲ	13	12	啓林館706 (17) 三省堂704 (11) 開隆堂702 (9) 三省堂703 (4) 桐原710 (4) いいずな712 (4) いいずな713 (4) 大修館705 (3) 数研708 (2) いいずな711 (2) 数研707 (1) 増進堂709 (1)
家庭	家庭基礎	10	10	東書701 (33) 実教707 (15) 実教705 (13) 実教706 (6) 第一710 (6) 教図702 (4) 教図703 (3) 開隆堂708 (3) 教図704 (1) 大修館709 (1)
	家庭総合	6	6	東書701 (43) 実教703 (15) 教図702 (7) 大修館705 (3) 第一706 (3) 開隆堂704 (2)
情報	情報Ⅰ	12	11	実教705 (42) 東書701 (16) 実教703 (15) 数研708 (13) 東書702 (12) 数研709 (12) 実教706 (9) 日文710 (5) 日文711・712 (3) 実教704 (1) 開隆堂707 (1)
	情報Ⅱ	3	3	東書701 (24) 実教702 (16) 日文703 (7)
理数	理数探究基礎	2	2	数研702 (3) 啓林館701 (1)
農業	農業	14	14	実教701 (8) 実教702 (8) 実教711 (8) 実教703 (7) 実教708 (7) 実教716 (7) 実教704 (6) 実教709 (5) 実教710 (5) 実教719 (5) 実教715 (4) 実教717 (4) 実教720 (4) 実教718 (3)
	農業(著作本)	10	7	実教707 (5) 実教724 (3) 電機大714 (3) 海文堂721 (3) 実教705 (1) 実教712 (1) 実教722 (1)

教科	種目	発行種類数	申請種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
工業	工業	48	46	実教701 (17)	実教708・709 (16)	実教710・711 (16)
				実教744 (15)	実教718 (14)	実教755 (14)
				実教702 (13)	実教703 (12)	実教746 (12)
				実教712・713 (11)	実教738 (11)	実教740・741 (11)
				実教736 (10)	実教747 (10)	実教745 (9)
				実教763 (9)	実教767 (9)	実教719 (8)
				実教720・721 (8)	実教766 (8)	実教722 (6)
				オーム723 (6)	実教707 (5)	実教714 (5)
				実教748 (5)	実教749 (5)	実教764 (5)
				実教768 (5)	実教769 (5)	実教705 (4)
				実教716・717 (3)	実教753 (3)	実教765 (3)
				実教771 (3)	実教706 (2)	実教715 (2)
				実教750 (2)	実教751・752 (2)	実教754 (2)
				実教756 (2)	実教770 (2)	実教704 (1)
				オーム724・725 (1)	オーム739 (1)	オーム742・743 (1)
				コロナ727・728 (1)		
	工業 (著作本)	17	3	実教731 (3)	実教735 (3)	実教734 (1)
商業	商業	47	42	実教701 (40)	実教709 (30)	実教736 (27)
				実教715 (24)	実教718 (24)	実教716 (22)
				実教704 (21)	実教720 (18)	実教728 (17)
				実教740 (14)	実教749 (13)	実教725 (11)
				東法710 (9)	実教742 (8)	東法741 (8)
				実教706 (7)	東法737 (7)	実教708 (6)
				実教732 (6)	実教751 (6)	TAC731 (6)
				実教734 (5)	実教738 (5)	東法717 (4)
				実教727 (3)	東法702 (3)	東法726 (3)
				ネット744 (3)	TAC713 (3)	東法705 (2)
				東法711 (2)	東法729 (2)	東法733 (2)
				東法735 (2)	TAC723 (2)	TAC745 (2)
				実教724 (1)	東法707 (1)	東法719 (1)
				東法739 (1)	ネット747 (1)	TAC748 (1)

教 科	種 目	発 行 種類数	申 請 種類数	発行者別申請学校数 ※発行者、教科書番号 () 内の数字は学校数		
家庭(専門)	家 庭	6	6	実教703 (62) 教図702 (36)	教図706 (45) 実教705 (31)	実教707 (44) 実教704 (4)
	家庭(著作本)	4	4	実教709 (9) 実教708 (2)	実教710 (4)	実教701 (2)
看 護	看護(著作本)	1	1	実教701 (1)		
情報(専門)	情 報	4	3	実教702 (15)	実教705 (11)	実教701 (3)
	情報(著作本)	4	3	電機大703 (7)	実教708 (2)	実教706 (1)
福 祉	福 祉	6	6	実教702 (10)	実教701 (9)	実教703 (6)
				実教704 (6)	実教705 (4)	実教706 (1)

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

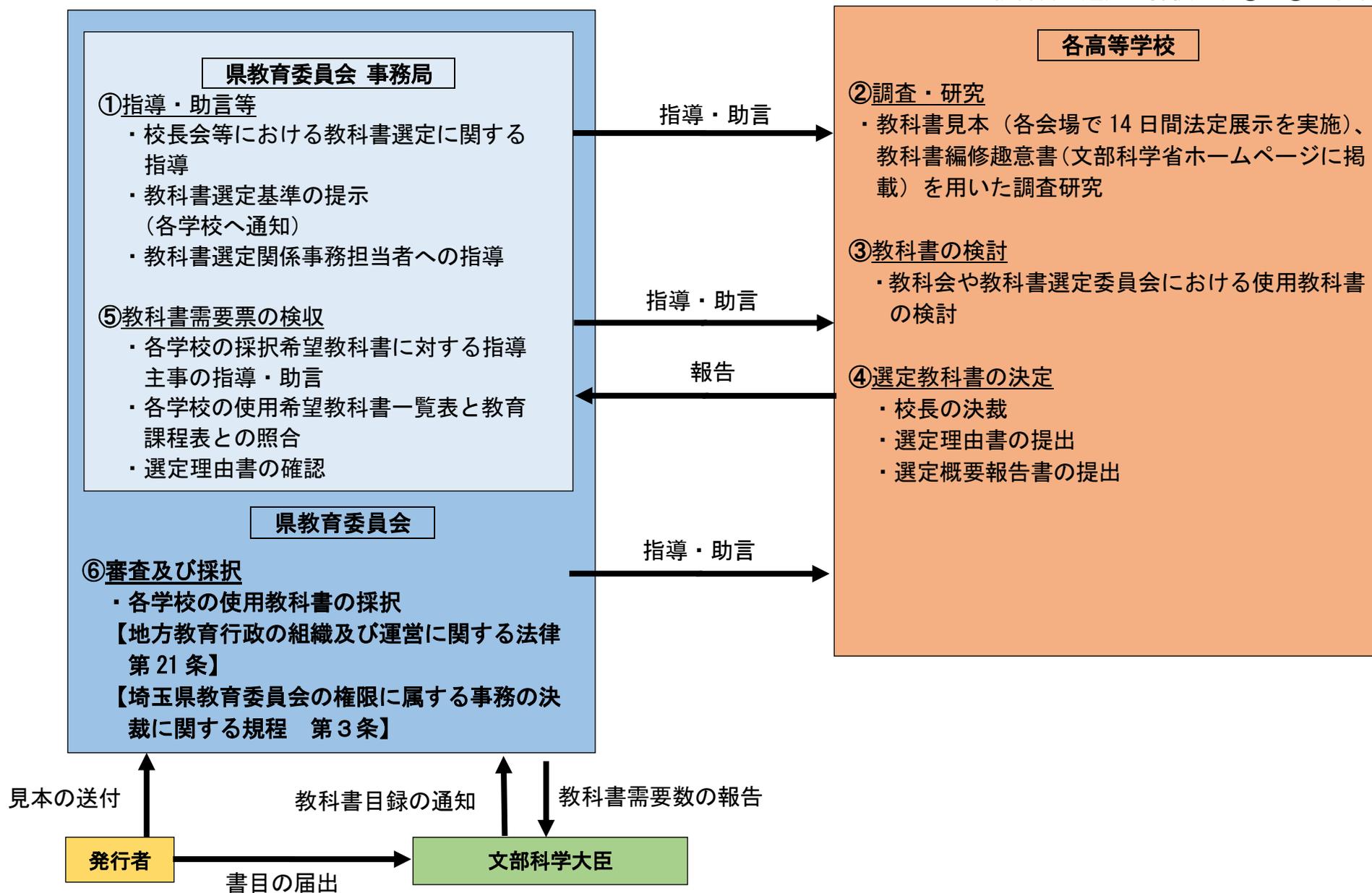
発行者 の番号 ・略称	発 行 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号	発行 教科書 の種別
2 東 書	東京書籍株式会社	114-8524	東京都北区堀船2の17の1	03(5390)7200(代)	小中高
6 教 図	教育図書株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町3の3の2	03(3233)9100(代)	中高
7 実 教	実教出版株式会社	102-8377	東京都千代田区五番町5	03(3238)7700	高
9 開隆堂	開隆堂出版株式会社	113-8608	東京都文京区向丘1の13の1	03(5684)6111(代)	小中高
15 三省堂	株式会社三省堂	102-8371	東京都千代田区麴町5の7の2	03(3230)9411	小中高
17 教 出	教育出版株式会社	135-0063	東京都江東区有明3の4の10 TFTビル西館	03(5579)6278(代)	小中高
27 教 芸	株式会社教育芸術社	171-0051	東京都豊島区长崎1の12の14	03(3957)1175(代)	小中高
35 清 水	株式会社清水書院	102-0072	東京都千代田区飯田橋3の11の6 清水書院サービス第2ビル	03(5213)7151	高
38 光 村	光村図書出版株式会社	141-8675	東京都品川区上大崎2の19の9	03(3493)2111(代)	小中高
46 帝 国	株式会社帝国書院	101-0051	東京都千代田区神田神保町3の29	03(3262)4795(代)	小中高
50 大修館	株式会社大修館書店	113-8541	東京都文京区湯島2の1の1	03(3868)2211(大代)	小中高
61 啓林館	株式会社新興出版社啓林館	543-0052 113-0023	大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10	06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代)	小中高
81 山 川	株式会社山川出版社	101-0047	東京都千代田区内神田1の13の13	03(3293)8131(代)	中高
89 友 社	株式会社音楽之友社	162-8716	東京都新宿区神楽坂6の30	03(3235)2151	高
104 数 研	数研出版株式会社	101-0052	東京都千代田区神田小川町2の3の3	03(5283)6001(代)	中高
109 文英堂	株式会社文英堂	601-8121 162-0832	京都府京都市南区上鳥羽大物町28 (支)東京都新宿区岩戸町17	075(671)3161(代) 03(3269)4231(代)	高
116 日 文	日本文教出版株式会社	558-0041 165-0026	大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16	06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代)	小中高
117 明 治	株式会社明治書院	169-0072	東京都新宿区大久保1の1の7	03(5292)0117(代)	高
130 二 宮	株式会社二宮書店	101-0047	東京都千代田区内神田1の13の13 山川出版社ビル5階	03(5244)5850	高
143 筑 摩	株式会社筑摩書房	111-8755	東京都台東区蔵前2の5の3	03(5687)2601(代)	高
154 オーム	株式会社オーム社	101-8460	東京都千代田区神田錦町3の1	03(3233)0641(代)	高

発行者 の番号 ・略称	発 行 者	郵便番号	住 所	電 話 番 号	発行 教科書 の種別
174 コロナ	株式会社コロナ社	112-0011	東京都文京区千石4の46の10	03(3941)3131(代)	高
177 増進堂	株式会社増進堂	550-0013	大阪府大阪市西区新町2の19の15	06(6532)1581(代)	高
178 農文協	一般社団法人農山漁村文化協会	335-0022	埼玉県戸田市上戸田2の2の2	048(233)9334	高
179 電機大	学校法人東京電機大学	120-8551	東京都足立区千住旭町5番	03(5284)5386	高
183 第一	株式会社第一学習社	733-8521 113-0021	広島県広島市西区横川新町7の14 (支)東京都文京区本駒込5の16の7	082(234)6800 03(5834)2530	高
190 東法	東京法令出版株式会社	380-8688 112-0002	長野県長野市南千歳町1005番地 (支)東京都文京区小石川5の17の3	026(224)5421 03(5803)3304	高
201 海文堂	海文堂出版株式会社	112-0005	東京都文京区水道2の5の4	03(3815)3292	高
212 桐原	株式会社桐原書店	114-0001	東京都北区東十条3-10-36	03(5302)7020	高
221 明成社	株式会社明成社	150-0031	東京都渋谷区桜丘町23の17 シティコート桜丘408	03(6416)4772(代)	高
226 チアーズ	有限会社CHEERS	980-0821	宮城県仙台市青葉区春日町3の8 春日町ファイビル303	022(711)1880	高
230 ネット	ネットスクール株式会社	101-0054	東京都千代田区神田錦町3の23 メットライフ神田錦町ビル3階	03(6823)6458	高
231 いいずな	株式会社いいずな書店	110-0016	東京都台東区台東1の32の8 清鷹ビル4階	03(5826)4370	高
234 TAC	TAC株式会社	101-0061	東京都千代田区神田三崎町3の2の1 8	03(5276)8909	高
235 CUP	Cambridge University Press & Assessment	CB2 8EA 101-0054	Shaftesbury Road, Cambridge, United Kingdom 東京都千代田区神田錦町1の21の1 ビューリック神田橋ビル9階	+44(0)1223 553 311 03(3518)8272	高

参考資料

県立高等学校における教科書採択の手続について

※教科書の選定・採択は、①～⑥の手順で実施



教高指第 2 4 1 号
令和 6 年 5 月 1 日

各県立高等学校長 様

埼玉県教育委員会教育長

令和 7 年度使用埼玉県立高等学校教科書の選定基準等について(通知)

埼玉県立高等学校において使用する教科書の適正かつ公正な採択の確保を図るため、各高等学校における教科書の選定に当たっては、下記の選定基準等に基づき教科書の内容について十分かつ綿密な調査・研究を行うとともに、地域や学校、課程や学科の特色及び生徒の実態等に即した選定を行うよう、配意願います。

記

第 1 教科書選定基準及び調査の観点

1 基本的な方針

- (1) 各高等学校は、教育基本法、学校教育法、高等学校学習指導要領、埼玉県高等学校教育課程編成要領、埼玉県教育振興基本計画、各学校の教育目標・目指す学校像等の内容を踏まえ、次の 2 に示す「基準となる条件」及び 3 に示す「調査の観点」に基づいて、教科書の十分な調査・研究を行い、教科の主たる教材としての内容を具備し、教育上有効適切なもので、しかも、地域や学校、課程や学科の特色及び生徒の実態等に即したものを選定する。
- (2) 各高等学校は、課程又は学科若しくは類型・コースごとに 1 種目につき 1 種の教科書を選定する。
- (3) 各高等学校は、選定の公正確保について、万全を期する。

2 基準となる条件

- (1) 組織・配列・分量について
組織・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切に考慮されていること。
- (2) 内容について
 - ア 教科・科目の目標、学年の目標の達成に適切なものが選ばれていること。
 - イ 地域や学校、課程や学科の特色及び生徒の実態等に適合していること。
 - ウ 生徒の生活、経験及び興味・関心等に対する配慮がなされていること。
 - エ 内容の正確さや記述の統一性について配慮がなされていること。

(3) 資料について

地図・挿絵・写真・図表・索引等が必要に応じて用意され、その説明が適切に示されていること。

(4) 表記・表現について

ア 記号・用語・単位等が適切で、統一がとれていること。

イ 表現は明確で、生徒に理解しやすいものであること。

3 調査の観点

(1) 組織・配列・分量について

ア 教科・科目の目標を達成するための単元の構成や配列は、どうなっているか。

イ 各単元・各内容等の分量は、どうなっているか。

ウ 発展的な学習展開に対して、どのような配慮がなされているか。

(2) 内容について

ア 目標を達成するために、どのような教材や素材等が選ばれているか。

イ 生徒の生活・経験や興味・関心などの面にどのような配慮がなされているか。

ウ 教科・科目の基礎的・基本的な力を育成するために、どのような創意工夫がなされているか。

エ 観察・実験・実習等の体験的な学習について、どのような配慮がなされているか。

オ 生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する上で、どのような配慮がなされているか。

(3) 資料について

ア 写真・図表・挿絵等の位置や取り上げ方はどのようになっているか。

イ 生徒の理解を助け、意欲をもたせるような配慮はどのようになっているか。

(4) 表記・表現について

ア 漢字・用語・記号・単位等の使い方は適切で、統一がとれているか。

イ 文字の大きさ・字間・行間はどのようになっているか。

ウ 注・重要語句等について、どのような配慮がなされているか。

第2 教科書採択及び選定の公正確保について

1 教科書の採択が公正かつ適正になされるよう、教科書の選定に当たっても適切な対応がなされること。

2 教科会、教科書選定委員会（教育課程委員会等）において教科書選定に関する調査・研究を十分行い、選定理由書及び選定概要報告書を作成し起案決裁することで、適正な選定に資すること。

3 選定理由書（様式1、2）及び選定概要報告書（様式3）を作成し、7月5日（金）、8日（月）、9日（火）、10日（水）に実施する教科書検収の

際に提出すること。

4 採択の公正、適正の確保の観点から、教科書の選定に当たって、過大な宣伝行為その他外部から不当な影響等により、問題が生じた場合には、その都度速やかに県教育委員会に報告の上、県教育委員会と連携を図り、適切な処置を講ずること。

5 高等学校用教科書見本については、新たに検定を経た教科書の見本に限り各教科書発行者は、各1冊を限度に高等学校へ送付することができる。

なお、教員に対する献本は厳に禁止されているので、留意すること。

6 文部科学省「教科書採択における公正確保の徹底等について（通知）」（令和6年3月29日付け5文科初第2567号）により、教育委員会は、教科書の採択結果及び理由等の公表に努めることとされている。この趣旨を踏まえて各学校においては、選定理由書及び選定概要報告書の適正な作成について、特に留意すること。

第3 高等学校用教科書について

令和7年度使用教科書は、「高等学校用教科書目録（令和7年度使用）」の第1部及び第2部に登載されている教科書のうちから選定すること。

新学習指導要領（平成30年文科省告示第68号。以下「平成30年学習指導要領」という。）の適用を受ける生徒が使用する教科書については、同目録の第1部に登載されている教科書のうちから選定すること。

従来の学習指導要領（平成21年文部省告示第34号。以下「平成21年学習指導要領」という。）の適用を受ける生徒が使用する教科書については、同目録の第2部に登載されている教科書のうちから選定すること。

第4 需要数の報告について

1 需要数の把握に当たっては、各学校における教科・科目の履修の実績等を十分検討のうえ、より正確なものとなるよう努めること。

2 平成30年学習指導要領の適用を受ける生徒が使用する教科書と、平成21年学習指導要領の適用を受ける生徒が使用する教科書は異なるので、需要数報告に当たっては混同することのないように十分注意すること。

担当	教育局県立学校部高校教育指導課
	教育課程担当 嘉藤・田口・中澤
電話	048-830-6771

高等学校学習指導要領の改訂のポイント

1. 今回の改訂の基本的な考え方

- 教育基本法、学校教育法などを踏まえ、これまでの我が国の学校教育の実践や蓄積を活かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成。その際、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」を重視。
- 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する現行学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成。
- 高大接続改革という、高等学校教育を含む初等中等教育改革と、大学教育改革、そして両者をつなぐ大学入学者選抜改革の一体的改革の中で実施される改訂。

2. 知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」

「何ができるようになるか」を明確化

知・徳・体にわたる「生きる力」を子供たちに育むため、「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、全ての教科等を、①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の3つの柱で再整理。

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、生徒にとって政治や社会が一層身近なものとなっており、高等学校においては、社会で求められる資質・能力を全ての生徒に育み、生涯にわたって探究を深める未来の創り手として送り出していくことがこれまで以上に求められる。

そのため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が必要。特に、生徒が各教科・科目等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した学習の充実が必要。

〔 情報を的確に理解し効果的に表現する、社会的事象について資料に基づき考察する、日常の事象や社会の事象を数理的に捉える、自然の事物・現象を観察・実験を通じて科学的な概念を使用して探究する など 〕

3. 各学校におけるカリキュラム・マネジメントの確立

- 教科等の目標や内容を見渡し、特に学習の基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成のためには、教科等横断的な学習を充実する必要。また、「主体的・対話的で深い学び」の充実には単元など数コマ程度の授業のまとまりの中で、習得・活用・探究のバランスを工夫することが重要。
- そのため、学校全体として、教育内容や時間の適切な配分、必要な人的・物的体制の確保、実施状況に基づく改善などを通して、教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントを確立。

4. 教科・科目構成の見直し

- 高等学校において育成を目指す資質・能力を踏まえつつ、教科・科目の構成を改善。
〔 国語科における科目の再編（「現代の国語」「言語文化」「論理国語」「文学国語」「国語表現」「古典探究」）
地理歴史科における「歴史総合」「地理総合」の新設、公民科における「公共」の新設、共通教科「理数」の新設、
など 〕

高等学校の各学科に共通する教科・科目等及び標準単位数 〔 改 訂 〕 〔 現 行 〕

教科	科 目	標準 単位数	必履修 科目	教科	科 目	標準 単位数	必履修 科目
国語	現代の国語	2	○	国語	国語総合	4	○2単位まで減可
	言語文化	2	○		国語表現	3	
	論理国語	4			現代文A	2	
	文学国語	4			現代文B	4	
	国語表現	4			古典A	2	
	古典探究	4			古典B	4	
地理 歴史	地理総合	2	○	地理 歴史	世界史A	2	□○
	地理探究	3			世界史B	4	
	歴史総合	2	○		日本史A	2	
	日本史探究	3			日本史B	4	
	世界史探究	3			地理A	2	
			地理B		4		
公民	公共	2	○	公民	現代社会	2	「現代社会」又は 「倫理」・「政治・経 済」
	倫理	2					
	政治・経済	2					
数学	数学Ⅰ	3	○2単位まで減可	数学	数学Ⅰ	3	○2単位まで減可
	数学Ⅱ	4			数学Ⅱ	4	
	数学Ⅲ	3			数学Ⅲ	5	
	数学A	2			数学A	2	
	数学B	2			数学B	2	
	数学C	2			数学活用	2	
理科	科学と人間生活	2	「科学と人 間生活」を 含む2科目 又は 基礎を付し た科目を3 科目	理科	科学と人間生活	2	「科学と人 間生活」を 含む2科目 又は 基礎を付し た科目を3 科目
	物理基礎	2			物理基礎	2	
	物理	4			物理	4	
	化学基礎	2			化学基礎	2	
	化学	4			化学	4	
	生物基礎	2			生物基礎	2	
	生物	4			生物	4	
	地学基礎	2			地学基礎	2	
	地学	4			地学	4	
理科課題研究	1	理科課題研究	1				
保健 体育	体育	7~8	○	保健 体育	体育	7~8	○
	保健	2			保健	2	
芸術	音楽Ⅰ	2	○	芸術	音楽Ⅰ	2	○
	音楽Ⅱ	2			音楽Ⅱ	2	
	音楽Ⅲ	2			音楽Ⅲ	2	
	美術Ⅰ	2			美術Ⅰ	2	
	美術Ⅱ	2			美術Ⅱ	2	
	美術Ⅲ	2			美術Ⅲ	2	
	工芸Ⅰ	2			工芸Ⅰ	2	
	工芸Ⅱ	2			工芸Ⅱ	2	
	工芸Ⅲ	2			工芸Ⅲ	2	
	書道Ⅰ	2			書道Ⅰ	2	
	書道Ⅱ	2			書道Ⅱ	2	
	書道Ⅲ	2			書道Ⅲ	2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ			3	○2単位まで減可	
英語コミュニケーションⅡ		4	コミュニケーション英語Ⅰ	3			
英語コミュニケーションⅢ		4	コミュニケーション英語Ⅱ	4			
論理・表現Ⅰ		2	コミュニケーション英語Ⅲ	4			
論理・表現Ⅱ		2	英語表現Ⅰ	2			
論理・表現Ⅲ		2	英語表現Ⅱ	4			
			英語会話	2			
家庭	家庭基礎	2	□○	家庭	家庭基礎	2	□○
	家庭総合	4			家庭総合	4	
			生活デザイン		4		
情報	情報Ⅰ	2	○	情報	社会と情報	2	□○
	情報Ⅱ	2			情報の科学	2	
理数	理数探究基礎	1		総合的な学習の時間			○2単位まで減可
	理数探究	2~5		3~6			
総合的な探究の時間				総合的な学習の時間			

高等学校の教科・科目構成について (各学科に共通する各教科及び総合的な探究の時間)

平成30年5月15日
中央教育審議会
初等中等教育分科会
資料1-2

☐…共通必修 ☐…選択必修

※ グレーの枠囲みは既存の科目

国語科

論理国語	文学国語	国語表現	古典探究
現代の国語		言語文化	

地理歴史科

地理探究	日本史探究	世界史探究
地理総合	歴史総合	

公民科

倫理	政治・経済
公共	

数学科

数学Ⅲ	数学C
数学Ⅱ	数学B
数学Ⅰ	数学A

理科

	物理	化学	生物	地学
科学と人間生活	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎

保健体育科

体育	保健
----	----

芸術科

音楽Ⅱ・Ⅲ	美術Ⅱ・Ⅲ	工芸Ⅱ・Ⅲ	書道Ⅱ・Ⅲ
音楽Ⅰ	美術Ⅰ	工芸Ⅰ	書道Ⅰ

外国語科

英語コミュニケーションⅡ・Ⅲ (「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の統合型)	論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (スピーチやプレゼンテーション、ディベート、ディスカッション等)
英語コミュニケーションⅠ (「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の統合型)	

※ 英語力調査の結果やCEFRのレベル、高校生の多様な学習ニーズへの対応なども踏まえ検討。

家庭科

家庭基礎	家庭総合
------	------

情報科

情報Ⅱ
情報Ⅰ

理数科

理数探究
理数探究基礎

総合的な探究の時間

総合的な探究の時間

※ 実社会・実生活から自ら見出した課題を探究することを通じて、自分のキャリア形成と関連付けながら、探究する能力を育むという在り方を明確化する。

教高指第1346号

平成28年10月21日

各県立高等学校長 }
各県立特別支援学校長 } 様

教 育 長

教科書選定に係る公正性・透明性の確保について（通知）

標記の件について、別添のとおり「教科書発行者との適切な関係の確保に係る留意事項」を定めたので通知します。

ついては、その内容を教職員に周知し、教科書選定に係る公正性・透明性の確保を徹底するようお願いします。

なお、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」について、参考として添付します。

担 当 高校教育指導課 教育指導担当

TEL 048-830-7391

特別支援教育課 教育指導担当

TEL 048-830-6888

県立学校人事課 管理指導担当

TEL 048-830-6726

県立学校人事課 学事担当

TEL 048-830-6735

教科書発行者との適切な関係の確保に係る留意事項

1 「埼玉県教育委員会職員倫理規程」の遵守について

県立高等学校及び県立特別支援学校高等部に所属する教職員は、自校で使用する教科書の選定に係る公正性、透明性を高め、公務の公正さに対する県民の信頼を確保するため、「埼玉県教育委員会職員倫理規程」の遵守について、より一層留意すること。特に、第8条[関係業者等との接触に関する禁止事項]の厳守に努めること。

2 教科書執筆等に関わる兼職・兼業の手続きについて

教科書発行者が発行する教科書、指導資料（指導書等）、教科書準拠教材、その他副教材（資料集、図表等）、参考書、問題集（ワーク・ドリル等）、機関紙、定期刊行物等（以下「書籍等」という。）の執筆、監修、編修（編集）、校閲（校正）等（以下「執筆等」という。）に関わる教職員は、平成27年3月13日付け教県第1175号「学校職員の兼職・兼業の取扱いについて（通知）」に従い、定められた手続きを行うこと。

3 教科書執筆等に関わる教職員が教科書選定に関与することについて

上記「2」について、特定の教科書発行者と書籍等の執筆等を通して一定の関係を有する教職員は、教科書選定全般に関する事務に関与しないこと。

ただし、教科書、指導書、教科書準拠教材の執筆等に関わる教職員については、当該教科書が文部科学省の教科書目録から除かれた場合、当該教科（科目）の選定に関与して差し支えない。

なお、教科書発行者が発行する書籍等の執筆等の対価として印税等の収入がある場合は、執筆等の時期によらず、教科書の選定に関する事務に関与しないこと。

4 教職員と教科書発行者との接触について

(1) 選定に関わるすべての教職員と教科書発行者との接触については、文部科学省から各教育委員会及び教科書発行者宛てに出される通知、及び文部科学省「教科用図書検定規則実施細則」の規程を十分踏まえること。

(2) 選定に関わるすべての教職員は、教科書発行者が発行する書籍等に関して意見を求められた場合の対応については、以下のとおりとすること。

ア 質の高い教科書づくりのため、検定済の教科書に関して、日々の授業実践を通じて得られた知見を、教科書発行者に対して伝えることは差し支えない。

イ ただし、意見を求められた場合、その職務や地位の私的利用の疑念を持たれる可能性があることを踏まえ、謝金等の金品等を受け取らないこと。

(3) 高等学校における教科書選定業務は、毎年行なわれるものであり、教科書発行者と接触する際には、十分注意を払うことが必要である。

特に、各学校における選定作業が本格化する年度当初から7月初旬までは、教科書選定に関わる教科書発行者との接触については、公正性・透明性の確保の観点から控えること。